

新津丘陵の間伐材ペレット活用について

事業名	間伐未利用材の有効活用 ～木質ペレットの原料として～	担当課：秋葉区産業振興課																																	
事業概要	にいつ丘陵における市有林の保全整備（間伐）で発生する未利用材を木質ペレットの原料に提供し、このペレットを地元農家の園芸（花卉・花木）ハウスの冬季加温用の燃料として使用してもらい、木質資源の地域循環と CO ² 削減に寄与する。																																		
これまでの経緯	<table border="1"> <tr> <td>平成 17 年度</td> <td colspan="2">○にいつ丘陵里山活用基本計画策定</td> </tr> <tr> <td>平成 21 年度</td> <td colspan="2">○にいつ丘陵にある市有林（人口林）の間伐整備に着手</td> </tr> <tr> <td>平成 22 年度</td> <td colspan="2"> ○バイオマスセミナーの開催 ○森林保全団体 more trees と「森林づくりパートナーシップ基本協定」を締結 ⇒ 市の役割は森林整備の推進 ○里山「知山地消」実証実験事業（～24 年度。3 ヶ年事業） ⇒ 5 戸の農家がペレットボイラーでの花卉栽培を実践 </td> </tr> </table> <p>○市有林間伐（実績）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>間伐面積</th> <th>材積（建築用材等）</th> <th>材積（ペレット原料）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成 21 年度</td> <td>5. 7 ha</td> <td>1 3 7 m³</td> <td>4 6 m³</td> </tr> <tr> <td>平成 22 年度</td> <td>6. 0 ha</td> <td>4 0 8 m³</td> <td>2 3 m³</td> </tr> <tr> <td>平成 23 年度</td> <td>7. 2 ha</td> <td>7 8 m³</td> <td>9 m³</td> </tr> <tr> <td>平成 24 年度</td> <td>7. 3 ha</td> <td>1 7 5 m³</td> <td>6 5 m³</td> </tr> <tr> <td>平成 25 年度</td> <td>1 0. 5 ha</td> <td>3 5 3 m³</td> <td>1 5 m³</td> </tr> </tbody> </table> <p>※23 年度は、他に古津八幡山遺跡の杉伐採木 2 2 0 m³がペレット原料に。</p>		平成 17 年度	○にいつ丘陵里山活用基本計画策定		平成 21 年度	○にいつ丘陵にある市有林（人口林）の間伐整備に着手		平成 22 年度	○バイオマスセミナーの開催 ○森林保全団体 more trees と「森林づくりパートナーシップ基本協定」を締結 ⇒ 市の役割は森林整備の推進 ○里山「知山地消」実証実験事業（～24 年度。3 ヶ年事業） ⇒ 5 戸の農家がペレットボイラーでの花卉栽培を実践			間伐面積	材積（建築用材等）	材積（ペレット原料）	平成 21 年度	5. 7 ha	1 3 7 m ³	4 6 m ³	平成 22 年度	6. 0 ha	4 0 8 m ³	2 3 m ³	平成 23 年度	7. 2 ha	7 8 m ³	9 m ³	平成 24 年度	7. 3 ha	1 7 5 m ³	6 5 m ³	平成 25 年度	1 0. 5 ha	3 5 3 m ³	1 5 m ³
平成 17 年度	○にいつ丘陵里山活用基本計画策定																																		
平成 21 年度	○にいつ丘陵にある市有林（人口林）の間伐整備に着手																																		
平成 22 年度	○バイオマスセミナーの開催 ○森林保全団体 more trees と「森林づくりパートナーシップ基本協定」を締結 ⇒ 市の役割は森林整備の推進 ○里山「知山地消」実証実験事業（～24 年度。3 ヶ年事業） ⇒ 5 戸の農家がペレットボイラーでの花卉栽培を実践																																		
	間伐面積	材積（建築用材等）	材積（ペレット原料）																																
平成 21 年度	5. 7 ha	1 3 7 m ³	4 6 m ³																																
平成 22 年度	6. 0 ha	4 0 8 m ³	2 3 m ³																																
平成 23 年度	7. 2 ha	7 8 m ³	9 m ³																																
平成 24 年度	7. 3 ha	1 7 5 m ³	6 5 m ³																																
平成 25 年度	1 0. 5 ha	3 5 3 m ³	1 5 m ³																																
平成 2 5 年度実績	<p>○市有林の間伐実績等</p> <p>＊前掲のとおり</p> <p>○美しい里山推進モデル事業</p> <p>⇒ ペレットで加温栽培した花卉の P R（付加価値化の推進）</p>																																		
今後の予定	<p>○市有林（スギ人工林）の間伐整備は平成 26 年度までで一通り終える見込み。それまでは管内のペレット工場に未利用材の提供を継続。</p> <p>○平成 25 年度に【「木もれ陽の遊歩道」森林環境整備モデル事業】に取り組む。⇒森林整備に取り組む団体等が主体となって実施される間伐整備に対して、経費の一部を助成する。</p>																																		
事業の課題	○ペレット原料が永続的に確保できるよう、にいつ丘陵の 9 割を占める個人所有林の間伐整備が進む仕組みを検討していく。																																		
備考																																			